



矢口マサさん(東水沼)が法務大臣から感謝状を受与されました。これは、犯罪や非行の防止に深い関心を持ち、愛と奉仕の精神で非行少年等の更生保護に尽力された功績に謝意を表されたものです。矢口さんに感想を聞くと「とてもありがたい気持ち。これは、私一人の力ではなく更生保護女性会全員の活躍によって認められたもの。町更生保護女性会全体としていただいたものと思っている」と話しました。

町更生保護女性会は、70人と多くの会員で構成されており、更生保護への理解と協力を得るための活動を展開しつつ、広く社会の人に更生保護の心を伝え、地域に厚生保護の土壌を作り上げるために活動しています。

矢口さんに今後の抱負を聞くと「今やっていることを継続することはとても大切なことだと思っている。大元を考えて、人の心を大切に、思いやりをもって優しく接することが大切だと思うので、その精神を継続して活動していきたい」と力強く語りました。

9/7  
月曜日

更生保護女性会矢口マサさん  
法務大臣感謝状



9/7  
月曜日

栃木県民福祉のつどい表彰

栃木県知事表彰を金子文子さん(町社会福祉協議会)、黒子みち子さん(同)、運転ボランティア(代表七井章治さん)、栃木県社会福祉協議会会長表彰を阿久津のり子さん(町社会福祉協議会)、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰を大島一郎さん(上稲毛田)、栃木県心身障害児者親の会連合会会長表彰を水沼方昭さん(祖母井)が受賞しました。受賞者の皆さんは、長きにわたり福祉活動に尽力し、地域や団体のために貢献されています。



8/30  
日曜日

劇団らくりん座公演  
「あらしのよるこ」

町民会館で、祖母井・南高・水橋の各地区の子ども会育成会連絡協議会主催の親子交流会が行われ、らくりん座公演を鑑賞しました。子ども会育成会連絡協議会の役員の発案により、町内の子どもたちの楽しい夏の思い出作りをねらいとして実施されました。子どもたちは、らくりん座の皆さんの迫力ある生の演技に真剣に見入っていました。



9/1  
火曜日

避難所開設講習会

役場大会議室で、役場職員を対象に避難所開設講習会が行われました。防災担当職員が避難所開設の概要や備品の使用方法について説明を行いました。大規模な災害が発生した際の迅速な避難所開設を目的に行われ、職員は災害関連死を防ぐための対策や、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための対応を学びました。



10/1  
木曜日

人権擁護委員に穂山光子さん

10月1日付けで、穂山光子さん(下高根沢)が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。委嘱期間は10月1日から3年間です。

人権擁護委員は、毎月定例の人権相談のほか、人権尊重の考えを広めるために小中学校での人権教室や、街頭での啓発活動など、各種人権活動に尽力されます。



8/27  
木曜日

水沼清一さん宅で  
フクジンソウが咲きました

水沼清一さん(下延生)宅でフクジンソウが咲きました。3年前に茨城県在住の友人からフクジンソウの球根をもらい、自宅の庭で育て始めたそうです。インターネットで調べてみるとなかなか見かけない花であったこと、「福神草」というとても縁起の良い名前だったことから育てようと思ったそうです。水沼さんは「来年も球根を植えて育てたい」と話していました。



8/25  
火曜日

みずはし保育園防犯教室

みずはし保育園で、防犯教室が行われ、県警幼児対象誘拐防止巡回指導車「まもるごう」が園を訪れました。誘拐に関する動画を観賞したり、県防犯協会の皆さんの指導の下、誘拐から身を守る方法を学びました。一人で遊ばない・知らない人についていけない・大きな声で助けを呼ぶ・家の人にどこで遊ぶか話すの4つの約束を、講師に続き全員で大きな声で復唱し、防犯意識を高めました。

9/16  
水曜日  
町内小学校で運動会

町内小学校で運動会が行われました。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して行われました。児童らは、ウイルスに負けないようにと意気込み、仲間と協力し合いながら各競技に全力で取り組みました。

芳賀南小学校秋季大運動会



芳賀東小学校秋季大運動会



芳賀北小学校スポーツフェスティバル

